

令和7年度第2回鹿屋市国民健康保険運営協議会 会議録（要点筆記）	
日 時	令和8年1月29日（木）午後2時30分～午後3時30分
会 場	鹿屋市役所7階大会議室
出席者	濱園順子、重信洋子、北之園静江、前田稔廣、福田恒典、吉留勝雄、 13人 田坂友彦、宮下昭廣、上籠司、渡邊正人、落合三重子、松本健治、蔵前秀昭 欠席者：脇田ひとみ 1人 (敬称略)
事務局及び関係部課職員出席者	中西市長、竹之内健康づくり・高齢者支援対策監 (健康保険課) 有島健康保険課長、小原課長補佐、大久保係長、宮城係長、梅木主任技 師、長野主事補 (収納管理課) 西郷収納管理課長
公開・一部公開の別	公開
傍聴者数	0人
議 事	(1) 令和8年度国民健康保険税の改定について(諮問事項) (2) 令和8年度国民健康保険事業特別会計当初予算案について (3) 令和8年度国民健康保険税の課税限度額について

会次第	動 態	会 議 内 容
1 開 会	事務局	○開催要件の確認 本日の会議は、「被保険者を代表する委員」が3名、「保険医及び保険薬剤師を代表する委員」が4名、「公益を代表する委員」が4名、被保険者等保険者を代表する委員が2名の出席であり、各委員について、1人以上かつ定員の半数以上が出席されていることから、鹿屋市国民健康保険条例施行規則第7条で定める会議の開催要件を満たしていることを確認。
2 市長挨拶	市長	省略
3 諮問	市長	○諮問事項 子ども・子育て支援金分の賦課について
4 会長挨拶	市長	省略
5 会議録署名 委員の指名	会長	○指名 鹿屋市国民健康保険条例施行規則第12条の規定に基づき指名 2名（重信 委員、上籠 委員）
6 議事 (1) 令和8年度 国民健康保険税	事務局	○資料に基づき説明  【質疑・応答】

会次第	動 態	会 議 内 容
<p>の改定について (諮問事項)</p>	委員	質問：子ども・子育て支援分の税率は県の標準保険料と同率か。
	事務局	応答：県が示している標準保険料の税率に合わせて試算し、0.3%に設定している。
	委員	質問：市町村によって保険料率は違うのか。
	事務局	応答：保険税率は市町村で決める形になっているので、市町村ごとで異なる。
	委員	質問：子ども・子育て支援金分の保険料率が上がった場合、再度医療分の税率を減額するのか。
	事務局	<p>応答：今回は、医療分を下げて子ども・子育て支援金分をみる形で設定しているが、鹿児島県全体で保険税統一をしていくことが、今後議論になる。</p> <p>その場合、県が示す標準保険料率というのが、現行より高くなっていく傾向になるかと思うので、その際は我々の財政状況を見て不足が生じるようであれば、その都度税率を改定していく必要がある。</p>
(2)令和8年度国民健康保険事業特別会計当初予算(案)について	委員	質問：税率を上げた場合でも、令和9年度10年度保険税収入の金額が下がる理由はなぜか。
	事務局	応答：現在国民健康保険の加入者が減少傾向にある為、保険税収入の金額が下がる見込みになっている。
(3)令和8年度国民健康保険税の課税限度額に	会長	令和8年度国民健康保険税率等については、子ども子育て支援金分を追加して医療にかかる税率分を減額することで現行の税率を維持することで議決。
	事務局	○資料に基づき説明 【質疑】 なし
	事務局	○資料に基づき説明 【質疑】 なし

会次第	動 態	会 議 内 容
ついて 6 閉会	事務局	省略
問合せ先	鹿屋市 保健福祉部 健康保険課 国民健康保険係 電話番号 0994-43-2111 (内線 3160)	